

「カラオケ楽しみ会」という同目的のクラブがありますが、この愛好会の方が一足先に発足しています。

町の農業祭がきっかけとなったというだけに、顔見知りの仲間が多く、チームワークの良さをも出ししています。指導にあたられるのは東町の早川勲さん。今更ご紹介するまでもなく、千葉テレビスーパーカラオケ10週勝ち抜き

カラオケ愛好会

若い層の加入に期待

チャンピオンという金字塔をうち立てた輝かしい実績と実力の持ち主です。

それだけに、アマチュアとは申せ、相当の知識と技量を持ち合わせていますので、的確なアドバイスでそれぞれの個性や長所をうまく引き出してくれます。

はじめのうちは、一つの課題曲をみんなで習ったものですが、基礎的なものを身につけてきた現在は、会員の声質や好みに合わせてそれぞれが

自由に選曲し、個別に指導を受けています。

一人一日に1、2曲は練習しますので、全体で2時間以上はかかりますが、クラブ長の吉岡幹雄さん(長倉)によれば「仲間が歌っているのを聴き合うのも勉強のうち、自分の参考にもなるし、自然に他の歌も覚えられますので、時間の長さなど全く感じません。」とのこと。



聞くも勉強 歌うも勉強 みんなの視線を集めて

勉強の成果は、文化祭や施設の慰問などで披露されていますが、楽しみ会の方々と一緒に成田のカラオケ会と年一度合同発表会を開くのも楽しみの一つとか。

会員は現在、男女ほぼ同数で、適当な人数だということですが、吉岡さんは「殆どが50代・60代なので若い層の加入があればなお理想」と希望を語ってくれました。

カラオケの主流である歌謡曲の良さは、大衆的で誰にでも気軽に歌えることですが、「気分転換にもなるし、人の和はお互いの人生を最高に楽しくしてくれています。」(大橋一男さん)など、

会員のみなさんも居心地の良さを強調されています。

気さくな先生と気心の知れた同志の和気あいあいの勉強会ですが、「小さくまとめず大きく歌え」の教えをモットーにのびのびとした活動が続けられています。

■活動日 毎週土曜日 午後7時から

文芸

俳句

快く澄む風鈴の音に座しぬ

伊藤 啾霜

選に入り憚る私語や汗の句座

宇井 芝童

昼のバス青田風のせ人乗らず

海保 きみ

亡き父のやや黄ばみたる白緋

勝又やすのり

陽を返しなほ咲き盛る百日紅

鈴木 南知

天辺は鷹の大き輪夏木立

戸村 静華

打水や燕時折かくぐる

行方はじめ

百日紅支へし九九は母が足す

成田栄三郎

日盛を来て駅に入る暗さかな

山口 一秋

墨竹に風生まれたる夏座敷

(選者) 土屋 栗水

短歌

夫のため減塩食を作り来て今は我が家の持味となりたり

池田 春江

赤電話に硬貨の落ちるもどかしく退院のしらせ告げむと吾は

斉藤 幸子

鞆を持つ暮らしに指の太くなり結婚指輪はしまひたるまま

佐瀬 初音

かつてわがアイドルなりし沢田研二かつらのCMに笑みある寂し

渋谷 静子

時かけて白磁の急須みがきをり厨にひとりとりとめもなく

津田 若菜

奪はれしバックに俳誌とノートのみ実収なかりし犯人あはれむ

土屋 栗水

水族館の海の螢が点る時青き光の帯をひきゆく

西山満里子

風邪に臥す吾の額に手を置く息仕事に出づと立ちあがりたり

萩原 信一

漸くに庭の荒草抜き終り間近となりレクラス会を待つ

吉岡 信子

叱られることの期待に幼きは抽斗をあけはしやぎ逃げゆく

(選者) 斎藤つね子

